

概要版 ESDで育てたい生きるカ その実践にむけて

豊中型国際教育でめざすもの

ESDの必要性

ESDで育む力 取組の6つのキーワード/「生きる力」の根っことなる力

ESD実践ガイド

■ 小学校各教科、道徳、特別活動編

♦社会科

- ・探検・出会い
- ・つながろう
- ・世界の平和を守る仕組みについて知ろう

◆理 科

- ・生命、自然への愛着に向けて
- ・地球温暖化防止に向けて

❖生活科

- ・みんなだいすき なかよしいっぱい
- なかよし、だいすき!~日本ってどんな国?~
- ・知りたいな、知らせたいな!
- ・ともに生きる~やさしく なかよく たすけあう~

■ 小学校 総合的な学習の時間編

❖地域から世界を見る・

双方向の気づきと行動

- 1. 日常生活で見聞きすることが自分とどう関わっているかを考える
- 2. 国内外の新聞記事などから真実を読み取る

❖地域資源を活用し探究する力

3. 地域素材を生かして

◆双方の気づきと行動

- 4. 私の生活が世界につながっていることを知る
- 5. 負の文化遺産の意味を考える
- 6. 違うことはあたりまえのこと

❖切り開く力・多文化共生

7. 子どもたち自らが切り開く多文化共生の扉

❖広い視野と主体的な行動

- 8. 世界の人々とともに生きる
 - ! 見つめよう日本、広げよう世界へ
 - ! 命を支える食を考えてみよう
 - ! 国内外でおこる災害を調べてみよう

❖足元のグローバル化と地域連携

9. 地域に暮らす外国人や異文化をもつ人をとおして 自己社会や文化を相対化し、公正な地域と世界づ くりにつなげる

資料編

中学校各教科、道徳、特別活動編

◆国語科

- ・古典文学の世界を想像する
- ・歴史的背景を考慮して文学を味わう
- ・日本文学の深度を計る

♦数学科

- 数字・単位のこと
- ・建築物に不可欠だった数字
- ・日本の数学

♦音楽科

- ・日本人気質と音楽との関係
- ・日本音楽シーンと世界とのつながり
- ・歴史を彩った音楽

◆美術科

- ・美術から日本文化の源流を探る
- ・日本美術の独創性・形式美を愛でる
- ・日本美術と世界の関係

♦社会科

- ・日本は文化伝来の終着駅
- ・世界を巡る日本の経済力
- ・世界における日本の経済力

♦理科

- ・環境に関する用語・単位
- ・環境との付き合い方

❖保健体育科

- ・世界記録を調べる
- ・現在のスポーツのルーツを探る
- ・世界のスポーツ環境

❖技術家庭科

- ・日本と世界を結ぶ食事情
- ・世界の環境破壊と日本の工業発展
- ・住環境からの提言

◆英語科

- ・文書を味わう
- ・文章から世界を覗く
- ・日本語圏と英語圏

| 中学校 総合的な学習の時間編

◇地域から世界を見る・双方向の気づきと行動

- 1. 日常生活で見聞きすることが自分とどう関わっているかを考える
- 2. 新聞やニュースなどの世界記事から真実を読み取る

❖足元のグローバル化

3. 現在まで守り抜かれた文化遺産から生活の知恵を学ぶ

◇双方の気づきと行動

- 4. 世界環境と日本・自分の関わりを考える
- 5. 負の文化遺産の意味を考える
- 6. 生物の多様性についての理解を深める

♦切り開く力・多文化共生

7. 自分が生かされてきた日本という国をよく知り文化の伝承者になる

◆広い視野と主体的な行動力

8. お寺にいこう

!海外交流について !どうすれば海外の学校とつながれるのでしょうか !ユネスコ・スクール加盟の方法について

ESDカリキュラム/各教科·道徳·特別活動·総合的な学習の時間等



- ◆全教職員が豊中型国際教育で つながりあう
- ◆教育課程に位置づくESDを 実現する
- ◆地域と共に、そして世界につながり 共生する環境を準備する
- ◆ESDの視点を大切にした授業づくりで 児童・生徒に地域・世界を意識させる

講演 「ESDで育てたい生きる力 その具現化に向けて」 **園田学園女子大学** 博史 教授



コミュニケーション能力 情報収集•分析能力

> 体系的な思考力 価値観を見出す力

足元のグローバル化 多文化教育 つながる力 共感する心 主体的な行動力 切り開く力

豊中型国際教育でめざすもの

ESDの必要性

「習得」した知識・技能を「活用」していく 過程にESDを取り入れ、「探究」する力を 育てることがまさに「生きる力」につながる

各学校園で、ESDの視点でカリキュラムを 検証し、未来の担い手育成に向けた実践 を推進する

国際教育(ESD)への取り組みとその成果

ESDの視点を

教育課程に位置づける



例えば.

「子どもたちに育まれている力」と 「豊中型国際教育で育みたい力」を整理

豊中市の全校で実施することで豊中型となる!

豊中型国際教育に向けて

- a) 諸機関の連携を深める
- b) 成果を可視化する 誰もが見ることができる

福田会長の話

教材の可視化

ESD実践ガイド

c) 授業でのイメージができる 手法を再現できる

研究の経緯とESD実践ガイドについて

素材と道具は準備するが

レシピは教育現場で考える

レシピを共有、アレンジして

次の世代につなげる

豊中型国際教育に向けて

学校現場で再現できる手法の可視化

教育委員会は、

仕組みづくり・教育課程に根付く支援



学校現場では、 キーワードをカリキュラムに位置づける



実践ガイドの活用

- (1)地域から世界を見る、双方向の気づきと行動
- (2)地域資源を活用し探究する力
- (3)切り開く力・多文化共生
- (4)広い視野と主体的な行動力
- (5)足元のグローバル化と地域連携

■豊中市立上野小学校の実践

~地域から世界をみる~」

■豊中市立第二中学校の実践

フレンドシップスクール協働授業 東日本大震災聞き取り学習 気仙沼市ユネスコスクール

中学校との交流 「命」の学習

国際教育(ESD)への取り組みとその成果

整理した内容を ESD実践ガイドに照らし合わせて 具体的活動をイメージして授業をつくる



授業実践を積み重ねることで ESD実践ガイドがより充実する

そのための 環境づくりは教育委員会がサポート

国際教育(ESD)への取り組みとその成果

それが豊中型国際教育!

例えば、

「子どもたちに育まれている力」と 「豊中型国際教育で育みたい力」を整理



整理した内容を ESD実践ガイドに照らし合わせて 具体的活動をイメージして授業をつくる